

令和7年度

全国高等学校体育連盟定時制通信制部

陸上競技専門部

# 全国代表委員会

日時：令和8年1月31日（土）16：45～

会場：東京都立蔵前工科高等学校

# 目 次

## 1 報告事項

- (1) 令和7・8年度大会事務局役員 について . . . . . 資料1
- (2) 会計報告
  - ア 令和6年度 専門部経常費収支決算 . . . . . 資料2
  - イ 令和6年度 専門部特別会計収支決算 . . . . . 資料3

## 2 協議事項

- (1) 令和7年度収支決算について
  - ア 第1号議案
    - 令和7年度 第60回大会決算 . . . . . 資料4
  - イ 第2号議案
    - 令和7年度 専門部経常費収支決算（中間報告） . . . . . 資料5
  - ウ 第3号議案
    - 令和7年度 専門部特別会計収支決算（中間報告） . . . . . 資料6
- (2) 令和7年度予算案について
  - ア 第4号議案
    - 令和8年度 第61回大会予算（案） . . . . . 資料7
  - イ 第5号議案
    - 令和8年度 専門部経常費収支予算（案） . . . . . 資料8
  - ウ 第6号議案
    - 令和8年度 専門部特別会計収支予算（案） . . . . . 資料9
- (3) 第61回大会について
  - ア 第7号議案
    - 第61回大会開催要項（案）について . . . . . 資料10
  - イ 第8号議案
    - 第61回大会競技日程（案）について . . . . . 資料11

## 3 連絡事項

- (1) アンケート調査に対する大会事務局の回答 . . . . . 資料12
- (2) 第61回大会の開催に向けて . . . . . 資料13
- (3) 第61回大会までの流れ . . . . . 資料14

## 4 参考資料

- (1) 第60回陸上競技大会 競技日程 . . . . . 資料15
- (2) 第60回全国定通陸上競技大会を終えてのアンケート調査結果 . . 資料16
- (3) 全国高等学校体育連盟定時制通信制部 陸上競技専門部 規約 . . 資料17

## 報告事項（１） 令和７・８年度大会事務局役員について

役 職	都道府県名	氏 名	勤 務 校（職層）
部 長	東 京	加 藤 瑞 樹	都立穂ヶ丘（校長）
副 部 長	東 京	原 田 柊 太	都立砂川通（副校長）
事 務 局 長	東 京	千 葉 陽 史 郎	都立砂川通
副 事 務 局 長	東 京	益 本 光 章	都立葛飾商業
監 事	愛 知	松 橋 政 人	愛知
顧 問	東 京	深 澤 泰	東京
	東 京	小 松 史 幸	東京
	大 阪	日 尾 泰 也	大阪
地 区 常 任 委 員	北海道・東北（山形）	佐 藤 潤 一	県立霞城学園
	北関東（栃木）	吉 柴 豪 洋	県立学悠館
	南関東（千葉）	吉 田 勇 一	県立東葛飾
	東 京	早 乙 女 進 一	都立八王子拓真
	北信越（新潟）	小 黒 秀 昭	県立新潟翠江
	東 海（愛知）	坂 野 公 亮	豊橋市立豊橋
	近 畿（和歌山）	中 前 耕 一	県立きのくに青雲
	中 国（鳥取）	佐 々 木 伸 顕	県立鳥取緑風
	四 国（香川）	高 畑 秀 次	県立丸亀通
	九 州（福岡）	山 田 千 絵	県立西田川
本 部 常 任 委 員	兵 庫	閑 念 好 彦	県立小野工業
	広 島	得 能 剛 彦	県立呉工業
	大 分	森 幹 生	府内学園
	埼 玉	石 川 拓	狭山緑陽
	神 奈 川	山 口 栄 由	日々輝学園
庶 務 部 長	東 京	亀 田 龍 二	科学技術学園日野
競 技 部 長	東 京	盛 田 和 彦	NHK学園
式 典 部 長	東 京	大 島 昭 夫	都立浅草
財 務 部 長	東 京	清 水 勇 太	都立砂川
大 会 ア ド バ イ ザ ー	東 京	岡 田 晃	マツト株式会社
	東 京	庄 田 修 司	マツト株式会社

※定期異動等により、変更がございます。

## 報告事項（２）ア 令和６年度 専門部経常費収支決算報告について

資料 2

令和6年度 経常費収支決算書  
第59回全国定時制通信制陸上競技大会

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

単位:円

科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①事業収入	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
②補助金等収入	420,000	415,000	5,000	
補助金収入	200,000	200,000	0	高体連分配金
分担金収入	220,000	215,000	5,000	都道府県加担費
③寄付金等収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
④雑収入	10	838,814	▲838,804	
受取利息収入	10	0	10	利息
雑収入	0	838,814	▲838,814	広告金等
⑤他会計からの繰入金収入	0	0	0	
他会計からの繰入金収入	0	0	0	特別会計より繰入金
⑥未収入金	0	0	0	
未収入金	0	0	0	
事業活動収入計	420,010	1,253,814	▲833,804	
2 事業活動支出				
①事業費支出	0	0	0	
事)委員会費	(0)	(0)	(0)	
委員会費 全国	0	0	0	
委員会費 常任	0	0	0	
委員会費 各種	0	0	0	
事)海外遠征費	0	0	0	
事)強化合宿費	0	0	0	
事)負担金	0	0	0	
事)運営補助金	0	0	0	
事)通信運搬費	0	0	0	
事)広報費	0	0	0	
事)印刷製本費	0	0	0	
事)保険料	0	0	0	
事)諸謝金	0	0	0	
事)雑支出	0	0	0	
②管理費支出	415,000	913,796	▲498,796	
会議費支出	0	0	0	会議費・打合せ
旅費交通費支出	50,000	96,720	▲46,720	役員交通費・宿泊代など
通信運搬費支出	40,000	87,081	▲47,081	インターネット契約料・携帯電話代・郵便代など
消耗品支出	40,000	148,349	▲108,349	事務用品・インク・用紙・消耗品代など
印刷製本費支出	0	0	0	
渉外費支出	25,000	58,266	▲33,266	菓子等購入費
事務局運営費支出	250,000	517,220	▲267,220	事務作業・食事代
雑支出	10,000	6,160	3,840	会場使用料運搬金・銀行手数料・謝金・退職者記念品など
③他会計への繰入金支出	0	200,000	▲200,000	
他会計への繰入金支出	0	200,000	▲200,000	特別会計へ繰入
④未払金	0	0	0	
未払金	0	0	0	
事業活動支出計	415,000	1,113,796	▲698,796	
事業活動収支差額	5,010	140,018	▲135,008	
II 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	5,010	140,018	▲135,008	
前年度繰越金	35,089	10,836	24,253	
次期繰越収支差額	40,099	150,854	▲110,755	

令和7年3月31日 上記の通り報告いたします。

部長 小 高 潤 子  
 事務局長 益 本 光 章  
 財務部長 清 水 勇 太  
 会計監査 松 橋 政 人

令和7年4月7日 監査の結果適正であることを認めます。

# 令和６年度 （公財）全国高等学校体育連盟定通部陸上競技専門部 特別会計収支決算書

（自：令和６年４月１日 ～ 至：令和７年３月３１日）

## 収入の部

項目	令和６年度予算額	令和６年度決算額	差引額	備考
第59回大会繰越額	-	200,000	▲ 200,000	
専門部補助金	-	-	△ 0	
雑収入	10		△ 10	銀行利息
<b>収入合計</b>	10	200,000	▲ 199,990	
前年度繰越金	908,112	608,118	299,994	令和５年度までの積立額
<b>収入合計（A）</b>	908,122	808,118	100,004	



## 支出の部

項目	令和６年度予算額	令和６年度決算額	差引額	備考
予備費①	200,000	-	△ 200,000	大会費の補助として
予備費②	-	-	△ 0	経常費不足への補助として
旅費交通費支出	-	-	△ 0	
準備委員会運営費支出	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
予備費	-	-	△ 0	
<b>支出合計（B）</b>	200,000	-	△ 200,000	
<b>次年度繰越金（A-B）</b>	708,122	808,118	-99,996	

令和６年度（公財）全国高体連定通部陸上競技専門部「特別会計決算書」について上記のとおりご報告致します。

令和7年3月31日

（公財）全国高等学校体育連盟定時制通信制部陸上競技専門部

部 長	小 高 潤 子	
事務局長	益 本 光 章	
会 計	清 水 勇 太	

令和7年4月7日

監査の結果適正であることを認めます。

会計監査	松 橋 政 人	
------	---------	---

## ア 第１号議案 令和７年度 第６０回大会決算

令和７年度大会費収支決算書  
第60回全国高等学校定時制通信制部陸上競技大会

自 令和7年6月1日 至 令和7年10月31日

単位:円

科 目	令和7年度予算額	令和7年度決算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
①事業収入	3,717,000	3,318,000	399,000	
財団法人JKA補助金	3,717,000	3,318,000	399,000	公益補助事業補助金
②補助金等収入	765,000	765,000	0	
都道府県補助金	765,000	765,000	0	東京都教育委員会
市町村補助金	0	0	0	
③全国高体連収入	0	0	0	
(財)全国高体連負担金	0	0	0	
④徴収金関係	0	0	0	
都道府県高体連補助金	0	0	0	
⑤上部団体収入	800,000	800,000	0	
競技団体助成金	800,000	800,000	0	日本陸上競技連盟
⑥参加料ほか	4,910,000	4,416,420	493,580	
参加料	4,050,000	3,865,500	184,500	選手参加費(4500円×859名)
協賛金	800,000	550,920	249,080	プログラム広告費ほか
雑収入	60,000	0	60,000	
⑦他会計からの繰入金収入	0	0	0	
他会計からの繰入金収入	0	0	0	特別会計より大会費不足分として
<b>事業活動収入計</b>	<b>10,192,000</b>	<b>9,299,420</b>	<b>892,580</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
①事業費支出	8,077,000	7,653,496	423,504	
諸謝金費	2,517,000	2,134,000	383,000	医師・看護師・補助学生・審判員謝金・役員謝金
褒賞費	1,160,000	580,987	579,013	徽章雑費
旅費	1,400,000	1,586,604	▲186,604	大会役員交通費・役員宿泊費
消耗品費	600,000	803,232	▲203,232	競技用品・事務局物品・熱中症対策物品など
印刷・製本費	900,000	838,910	61,090	開催要項・プログラム・結果報告印刷製本費
通信・運搬費	100,000	196,273	▲96,273	レンタカー代・携帯電話代・郵券代など
借料・損料費	1,400,000	1,513,490	▲113,490	会場使用料・付帯設備使用料
会議費	0	0	0	日本陸連打合せなど
②管理費支出	2,115,000	1,645,924	469,076	
食糧費	1,695,000	1,286,054	408,946	役員・審判員等弁当代・食事代 捕食費
諸手当費	0	0	0	
光熱・水道料	0	0	0	
備品費	0	0	0	
雑費	400,000	343,040	56,960	銀行手数料・保険料・大会施設修繕費など
委託費	20,000	16,830	3,170	会場ごみ回収費用
施設費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
③他会計への繰入金支出	0	0	0	
次年度運営補助金	0	0	0	
<b>事業活動支出計</b>	<b>10,192,000</b>	<b>9,299,420</b>	<b>892,580</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

令和7年11月7日 上記の通り報告いたします。

部 長  
事務局長  
財務部長加 藤  
千 葉  
清 水瑞 陽  
史 勇樹 郎  
太

令和7年11月13日 監査の結果適正であることを認めます。

会計監査

松 橋

政 人



## 協議事項（１）令和７年度収支決算について

資料５

## イ 第２号議案 令和７年度 専門部経常費収支決算（中間報告）

令和７年度 経常費収支決算書(中間報告)  
第60回全国定時制通信制陸上競技大会

自 令和7年4月1日 至 令和7年12月31日

単位:円

科 目	令和7年度予算額	令和7年度決算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
①事業収入	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
②補助金等収入	420,000	415,000	5,000	
補助金収入	200,000	200,000	0	高体連分配金
分担金収入	220,000	215,000	5,000	都道府県加盟費
③寄付金等収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
④雑収入	300,010	713,734	▲413,724	
受取利息収入	10	979	▲969	利息
雑収入	300,000	712,755	▲412,755	協賛金・広告費等
⑤他会計からの繰入金収入	0	0	0	
他会計からの繰入金収入	0	0	0	特別会計より予備金
⑥未収入金	0	0	0	
未収入金	0	0	0	
事業活動収入計	720,010	1,128,734	▲408,724	
<b>2 事業活動支出</b>				
①事業費支出	0	0	0	
事)委員会費	(0)	(0)	(0)	
委員会費 全国	0	0	0	
委員会費 常任	0	0	0	
委員会費 各種	0	0	0	
事)海外遠征費	0	0	0	
事)強化合宿費	0	0	0	
事)負担金	0	0	0	
事)運営補助金	0	0	0	
事)通信運搬費	0	0	0	
事)広報費	0	0	0	
事)印刷製本費	0	0	0	
事)保険料	0	0	0	
事)諸謝金	0	0	0	
事)雑支出	0	0	0	
②管理費支出	710,000	558,866	151,134	
会議費支出	0	0	0	会議費・打合せ
旅費交通費支出	100,000	12,660	87,340	役員交通費・宿泊代など
通信運搬費支出	50,000	80,727	▲30,727	インターネット契約料・携帯電話代・郵券代など
消耗品支出	100,000	65,092	34,908	事務用品・インク・用紙・消耗品代など
印刷製本費支出	0	0	0	
渉外費支出	50,000	21,461	28,539	菓子購入費
事務局運営費支出	400,000	261,586	138,414	事務作業・食事代
雑支出	10,000	117,340	▲107,340	会場使用料追徴金・銀行手数料、ソフト更新費、謝金など
③他会計への繰入金支出	0	0	0	
他会計への繰入金支出	0	0	0	特別会計へ繰入
④未払金	0	0	0	
未払金	0	0	0	
事業活動支出計	710,000	558,866	151,134	
事業活動収支差額	10,010	569,868	▲559,858	
<b>II 予備費支出</b>	0	0	0	
当期収支差額	10,010	569,868	▲559,858	
前年度繰越金	119,660	159,854	▲40,194	
次期繰越収支差額	129,670	729,722	▲600,052	

令和8年1月26日 上記の通り報告いたします。

部 長  
事務局長  
財務部長  
会計監査加 藤 瑞 樹  
千 葉 陽 史  
清 水 勇 太  
松 橋 政 人

令和7年1月23日 監査の結果適正であることを認めます。



## 協議事項（１）令和７年度収支決算について

## ウ 第３号議案 令和７年度 専門部特別会計収支決算（中間報告）

## 令和７年度 （公財）全国高等学校体育連盟定通部陸上競技専門部

## 特 別 会 計 収 支 決 算 書（中間報告）

（自：令和７年４月１日 ～ 至：令和７年１２月３１日）

## 収入の部

項目	令和７年度予算額	令和７年度決算額	差引額	備考
第59回大会繰越額	-	-	△ 0	
専門部補助金	-	-	△ 0	
雑収入	10	129	▲ 119	銀行利息
収入合計	10	129	▲ 119	
前年度繰越金	608,127	808,127	-200,000	令和６年度までの積立額
収入合計（A）	608,137	808,256	-200,119	

## 支出の部

項目	令和７年度予算額	令和７年度決算額	差引額	備考
予備費①	200,000	-	△ 200,000	大会費の補助として
予備費②	-	-	△ 0	経常費不足への補助として
旅費交通費支出	-	-	△ 0	
準備委員会運営費支出	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
予備費	-	-	△ 0	
支出合計（B）	200,000	-	△ 200,000	
次年度繰越金（A-B）	408,137	808,256	-400,119	

令和６年度（公財）全国高体連定通制部陸上競技専門部「特別会計決算書」について上記のとおりご報告致します。

令和8年1月23日

（公財）全国高等学校体育連盟定時制通信制部陸上競技専門部

部 長 加 藤 瑞 樹  
 事務局長 千 葉 陽 史 郎  
 会 計 清 水 勇 太



令和8年1月26日

監査の結果適正であることを認めます。

会計監査 松 橋 政 人





## 協議事項（２）令和８年度予算について

## ア 第４号議案 令和８年度 第６１回大会予算（案）について

自 令和8年6月1日 至 令和8年10月31日

単位：円

科 目	令和8年度予算額	令和7年度決算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
①事業収入	3,270,000	3,318,000	▲48,000	
財団法人JKA補助金	3,270,000	3,318,000	▲48,000	公益補助事業補助金
②補助金等収入	765,000	765,000	0	
都道府県補助金	765,000	765,000	0	東京都教育委員会
市町村補助金	0	0	0	
③全国高体連収入	0	0	0	
（財）全国高体連負担金	0	0	0	
④徴収金関係	0	0	0	
都道府県高体連補助金	0	0	0	
⑤上部団体収入	800,000	800,000	0	
競技団体助成金	800,000	800,000	0	
⑥参加料ほか	4,910,000	4,416,420	493,580	
参加料	4,050,000	3,865,500	184,500	選手参加費（4500円×900名）
協賛金	800,000	550,920	249,080	プログラム広告費ほか
雑収入	60,000	0	60,000	
⑦他会計からの繰入金収入	0	0	0	
他会計からの繰入金収入	0	0	0	特別会計より大会費不足分として
<b>事業活動収入計</b>	<b>9,745,000</b>	<b>9,299,420</b>	<b>445,580</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
①事業費支出	7,900,000	7,653,496	246,504	
諸謝金費	2,300,000	2,134,000	166,000	医師・看護師・補助学生謝礼金・審判謝金・役員謝金
褒賞費	600,000	580,987	19,013	参加賞、徽章雑費
旅費	1,600,000	1,586,604	13,396	大会役員交通費・役員宿泊費
消耗品費	800,000	803,232	▲3,232	競技用品・事務局物品・熱中症対策物品など
印刷・製本費	800,000	838,910	▲38,910	開催要項・プログラム・結果報告印刷製本費
通信・運搬費	200,000	196,273	3,727	レンタカー代・携帯電話代・郵券代など
借料・損料費	1,600,000	1,513,490	86,510	会場使用料・付帯設備使用料
会議費	0	0	0	日本陸連打合せなど
②管理費支出	1,845,000	1,645,924	199,076	
食糧費	1,425,000	1,286,054	138,946	役員弁当代・食事代
諸手当費	0	0	0	
光熱・水道料	0	0	0	
備品費	0	0	0	
雑費	400,000	343,040	56,960	銀行手数料、保険料など
委託費	20,000	16,830	3,170	会場ゴミ回収費用
施設費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
③他会計への繰入金支出	0	0	0	
次年度運営補助金	0	0	0	
<b>事業活動支出計</b>	<b>9,745,000</b>	<b>9,299,420</b>	<b>445,580</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

## 協議事項（２）令和８年度予算について

## イ 第５号議案 令和８年度 専門部経常費収支予算（案）について

自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日

単位：円

科 目	令和8年度予算額	令和7年度決算予定額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①事業収入	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
②補助金等収入	415,000	415,000	0	
補助金収入	200,000	200,000	0	高体連分配金
分担金収入	215,000	215,000	0	都道府県加盟費
③寄付金等収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
④雑収入	700,010	713,734	▲13,724	
受取利息収入	10	979	▲969	利息
雑収入	700,000	712,755	▲12,755	協賛金・広告費等
⑤他会計からの繰入金収入	0	0	0	
他会計からの繰入金収入	0	0	0	特別会計より予備金
⑥未収入金	0	0	0	
未収入金	0	0	0	
事業活動収入計	1,115,010	1,128,734	▲13,724	
2 事業活動支出				
①事業費支出	0	0	0	
事）委員会費	(0)	(0)	(0)	
委員会費 全国	0	0	0	
委員会費 常任	0	0	0	
委員会費 各種	0	0	0	
事）海外遠征費	0	0	0	
事）強化合宿費	0	0	0	
事）負担金	0	0	0	
事）運営補助金	0	0	0	
事）通信運搬費	0	0	0	
事）広報費	0	0	0	
事）印刷製本費	0	0	0	
事）保険料	0	0	0	
事）諸謝金	0	0	0	
事）雑支出	0	0	0	
②管理費支出	1,110,000	990,000	120,000	
会議費支出	0	0	0	会議費・打合せ
旅費交通費支出	160,000	150,000	10,000	役員交通費・宿泊代など
通信運搬費支出	130,000	120,000	10,000	インターネット契約料・携帯電話代・郵券代など
消耗品支出	250,000	200,000	50,000	事務用品・インク・用紙・消耗品・事務局用PC代など
印刷製本費支出	0	0	0	
渉外費支出	50,000	50,000	0	菓子購入費
事務局運営費支出	400,000	350,000	50,000	事務作業・食事代
雑支出	120,000	120,000	0	会場使用料返金・銀行手数料・謝金など
③他会計への繰入金支出	0	200,000	▲200,000	
他会計への繰入金支出	0	200,000	▲200,000	特別会計へ繰入
④未払金	0	0	0	
未払金	0	0	0	
事業活動支出計	1,110,000	1,190,000	▲80,000	
事業活動収支差額	5,010	-61,266	66,276	
II 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	5,010	-61,266	66,276	
前年度繰越金	119,660	159,854	▲40,194	
次期繰越収支差額	124,670	98,588	26,082	

## 協議事項（２）令和８年度予算について

## ウ 第６号議案 令和８年度 専門部特別会計収支予算（案）について

（自：令和８年４月１日 ～ 至：令和９年３月３１日）

## 収入の部

項目	令和８年度予算額	令和７年度決算予定額	差引額	備考
第60回大会繰越額	-	200,000	▲ 200,000	
専門部補助金	-	-	△ 0	一般会計経常費より
雑収入	10	129		銀行利息
<b>収入合計</b>	10	200,129	▲ 200,119	
前年度繰越金	1,008,256	808,127	200,129	令和７年度までの積立額
<b>収入合計（A）</b>	1,008,266	1,008,256	10	

## 支出の部

項目	令和８年度予算額	令和７年度決算予定額	差引額	備考
予備費①	200,000	-	△ 200,000	大会費の補助として
予備費②	-	-	△ 0	経常費不足への補助として
旅費交通費支出	-	-	△ 0	
準備委員会運営費支出	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
	-	-	△ 0	
予備費	-	-	△ 0	
<b>支出合計（B）</b>	200,000	-	△ 200,000	
<b>次年度繰越金（A-B）</b>	808,266	1,008,256	-199,990	

令和８年度

## 全国高等学校定時制通信制体育大会

### 第６１回陸上競技大会

# 開 催 要 項（案）

期日 令和８年８月１５日（土）～８月１６日（日）

主 催 （公財）全国高等学校定時制通信制教育振興会  
（公財）日本陸上競技連盟 （公財）全国高等学校体育連盟  
東京都教育委員会

後 援 スポーツ庁 厚生労働省  
全国定時制通信制高等学校長会  
全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会 日刊スポーツ新聞社  
NHK （公財）日本スポーツ協会 （公財）東京都体育協会  
（公財）石沢奨学会

主 管 （公財）東京陸上競技協会 東京都高等学校体育連盟  
（公財）全国高等学校体育連盟定時制通信制陸上競技専門部

## 1 期 日 及 び 会 場

令和8年 8月15日(土) 大会1日目 15:30～

8月16日(日) 大会2日目 16:00～

閉会式(結果発表) 競技終了後

【夢の島】江東区夢の島競技場

■所在地 〒136-0081 江東区夢の島1-1-2

## 2 競技種目

### (1)男子の部(15種目)

100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・400mH・3000mSC・4×100mR・4×400mR

走高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投

### (2)女子の部(11種目)

100m・200m・400m・800m・3000m・100mH・4×100mR

走高跳・走幅跳・砲丸投・円盤投

## 3 競技規則 令和8年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則による。

## 4 競技方法

(1) 都道府県対抗とする。(得点は1位9点、以下7、6、5、4、3、2、1点)

(2) 男女合計得点によって都道府県の順位を確定する。

## 5 参加資格

全種目共通(開催要項記載事項)

(1) 全国高等学校定時制通信制体育大会開催基準要項 13の(1)から(11)の規定を満たしていること。

(2) 参加選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長の承認を必要とする。

(3) 以下の生徒の参加については認めない。

ア 聴講生

イ 当該校において、卒業を目的としない生徒

ウ 意図的な留年を繰り返し、競技種目を越えて連続で出場する生徒

エ 通信制課程に所属し、高校生としての教育活動が著しく損なわれている者

オ 別途定める「全国高等学校定時制通信制体育大会における個人情報及び肖像権に関する取扱い」の承諾を得られない者

カ 参加費の未払いな者

キ その他、各競技専門部会が定める「定通大会」参加資格及び規定に反する者及び不良性行や大会運営上支障があると判断され、参加が不適切であると認められた者

### 陸上競技

当該年度に各都道府県陸上競技協会に登録し、公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された生徒

## 6 参加制限

(1) 各都道府県1種目3名以内とする。

ただし、リレーは各都道府県単位の選抜チームに限る。(6名以内)

(2) 1人1種目以内とする。ただし、リレーは除く。

## 7 表彰

(1) 総合優勝 文部科学大臣杯、厚生労働大臣杯、(公財)全国高等学校定時制通信制教育振興会長杯、優勝旗

(2) 準優勝 牟田敬彦杯

(3) 男子の部・女子の部優勝 各優勝杯

- (4) 最優秀選手賞（男・女各1名）（公財）日本陸上競技連盟会長賞  
優秀選手賞（男・女各1名）（公財）東京陸上競技協会会長賞
- (5) 総合得点、男女別得点第8位までそれぞれ賞状を授与
- (6) 男女別にそれぞれトラックの部、フィールドの部第8位まで賞状を授与
- (7) 各種目の優勝者へは、優勝杯、第3位までメダル、第8位まで賞状を授与
- (8) 大会を通じて健闘した男・女各1名に石沢奨学会理事長賞を授与

## 8 申込方法

- (1) 大会事務局ホームページ「<https://gold.jaic.org/teitsu/index.html>」より申込用紙（形式Ⅰ～Ⅳ）をダウンロードし、所要事項記入の上、各都道府県の責任者がまとめて郵送及びメールにて大会事務局に提出すること。
- (2) 申込締切日 令和8年6月末日必着とする。
- (3) 申 込 先 〒190-8583 東京都立川市泉町935-4  
東京都立砂川高等学校 通信制  
全国高等学校定時制通信制陸上競技大会事務局  
事務局長 千葉 陽史郎 宛

### (4) ①郵送による提出（紙）

- 形式Ⅰ 各都道府県高体連参加申込書
- 形式Ⅱ 宿泊申込書①・②（1部・押印不要）
- 形式Ⅲ 大会申込（シート②～⑥を全て印刷 シート①高校登録は不要）
- 形式Ⅳ 参加費の払込受領証写し（コピーしたもの）  
大会参加承諾書（学校別・男女別）

### ②メールによる提出（データ）

- 形式Ⅱ 宿泊申込書①・②
- 形式Ⅲ 大会申込

## 9 参 加 料 1人金 4,500円

各都道府県の責任者が、まとめて下記口座に納入し、払込受領証のコピー（形式Ⅳ）を大会事務局へ提出すること。

口座を変更するため、  
令和8年度4月の全国発送の開催要項に改めて記載する

## 10 宿 泊

- (1) 宿泊料金
  - 一泊二食付き 15,400円（税込）
  - 一泊夕食付き 13,750円（税込）
  - 一泊朝食付き 12,100円（税込）

※ツイン・トリプルの場合は1名1泊あたり上記の金額より-2,200円

### (2) 申込方法

形式Ⅱ 宿泊申込書①・②を作成し、各都道府県の責任者を通じて、令和8年6月末日までに大会事務局へ申し込むこと。なお、都道府県単位で宿泊を希望の場合、各学校のデータを1つにまとめ、①・②を提出すること。学校単位で①・②を提出された場合、配宿も学校単位とします。）

## 1 1 監督会議

令和8年8月5日(水) 13:30～14:30

＊詳細は大会申し込み終了後、都道府県連絡責任者へ通知します。

## 1 2 連絡事項

- (1) プログラム(冊子)の無料配布は行わない。別途定める方法によりご購入下さい。
- (2) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者側の負担とする。その後の処置については責任を負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 出場選手は必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は選手すべての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 競技用具の使用は、競技場に備え付けのものに限る。
- (5) アスリートビブス(ナンバーカード)は主催者側で作成し、大会期間中に各都道府県監督を通じて配布する。
- (6) 各都道府県高体連旗を開会式に使用します。持参ください。(各都道府県旗で可)
- (7) 参加選手の日本陸連及び各都道府県陸上競技協会への登録は必ず行ってください。
- (8) その他、詳細については下記大会事務局までご連絡ください。

大会に関する情報は、大会事務局ホームページ<https://gold.jaic.org/teitsu/index.html>にて随時お知らせします。定期的に確認をお願いいたします。

### 【問合せ先】

全国高等学校定通制陸上競技大会事務局  
〒190-8583  
東京都立川市泉町935-4  
東京都立砂川高等学校内  
事務局 長 千葉 陽 史 郎  
事務局携帯電話 090-8174-3088

※問い合わせは、必ず各都道府県の責任者が行ってください。



## 令和8年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第61回陸上競技大会 競技日程案

## 8月15日(土) @夢の島

開始時刻	所要時間	60回	トラック	60回実績	開始時刻	所要時間	60回	フィールド	60回実績
15:30	0:10	0:10	女子4×100 予選	2組	15:30	1:00	0:34	女子砲丸投 予選1組	24名(24名)
15:40	0:20	0:20	男子4×100 予選	4組	15:30	1:30	1:56	男子走高跳 決勝	32名(22名)
16:00	0:20	0:30	女子100H タイム決勝	4組	15:30	2:00	1:02	女子走幅跳 決勝	37名(33名)
16:20	0:40	0:50	男子100 予選	14組	15:30	1:30	0:44	男子円盤投 予選1組	32名(31名)
17:00	0:30	0:30	女子100 予選	9組					
17:30	0:45	0:45	男子400 予選	10組	17:00	1:00	0:25	女子砲丸投 予選2組	25名(21名)
18:15	0:20	0:20	女子400 予選	6組	17:00	1:30	0:43	男子円盤投 予選2組	33名(31名)
18:35	0:30	0:30	男子1500 タイム決勝	4組	17:00	1:30	1:15	男子三段跳 決勝	28名(27名)
19:05	0:30	0:30	男子3000SCタイム決勝	2組					
19:35	0:05	0:05	女子100 決勝		19:00	1:00	0:29	女子砲丸投 決勝	12名
19:40	0:05	0:05	男子100 決勝		19:00	1:00	0:45	男子円盤投 決勝	12名
19:45	0:05	0:05	女子400 決勝						
19:50	0:05	0:05	男子400 決勝						
19:55	0:10	0:05	女子4×100 決勝						
20:05	0:10	0:05	男子4×100 決勝						
20:15									
20:15			競技終了時刻		20:00			競技終了時刻	

## 8月16日(日) @夢の島

開始時刻	所要時間	60回	トラック	60回実績	開始時刻	所要時間	60回	フィールド	60回実績
16:00	0:20	0:20	男子4×400 予選	3組	15:30	2:00	2:00:00	男子走高跳 予選	78名(74名)
16:20	0:20	0:30	女子800 タイム決勝	6組	15:30	1:00	0:45	男子砲丸投 予選1組	37名(35名)
16:40	0:20	0:25	女子200 予選	7組	15:30	1:00	0:30	女子円盤投 予選1組	23名(23名)
17:00	0:30	0:40	男子200 予選	11組					
17:30	0:30	0:20	男子400H タイム決勝	4組	17:00	1:30	0:50	女子走高跳 決勝	19名(17名)
18:00	0:30	0:45	男子800 タイム決勝	9組	17:00	1:00	0:43	男子砲丸投 予選2組	36名(35名)
18:30	0:05	0:05	女子200 決勝		17:00	1:00	0:35	女子円盤投 予選2組	23名(22名)
18:35	0:05	0:05	男子200 決勝						
18:40	0:30	1:00	男子5000 タイム決勝	2組					
19:10	0:30	0:25	女子3000 タイム決勝	1組	19:00	1:00	1:01	男子走幅跳 決勝	12名
19:40	0:05	0:05	男子4×400 決勝	1組	19:00	1:00	0:38	男子砲丸投 決勝	12名
19:45					19:00	1:00	0:31	女子円盤投 決勝	12名
19:45			競技終了時刻		20:00			競技終了時刻	

※ 想定される組数及び人数とは、多種目出場を廃止した場合の予想数字となります。

それに伴い、各種目の所要時間を予想しているため、エントリー締め切り後、タイムテーブルが大きく変更となるおそれがあります。



### 3 連絡事項（１）アンケート調査に対する大会事務局の回答

#### 1 第 61 回大会の競技進行について

##### （１）大会規模の縮小について

- 大会開催期間を 2 日間とする
- 個人種目の 多種目出場を廃止（1 人 1 種目、リレーを除く）

##### 【背景・理由】

日本陸上競技連盟との協議の結果、昨年度以上の暑熱対策が求められ、「1 日の競技時間の短縮、拘束時間の適正化および大会期間の短縮」や「出場種目数の制限や試合数、ラウンド数、試技数の制限等」より大会規模を縮小したうえでの夜間開催が必須との指示を受けているため。

あわせて、第 60 回大会（令和 7 年度）と同様、以下の運営方法を継続する。

- 100m・200m・400m の準決勝を廃止
- 800m 以上の種目はタイムレース決勝
- フィールド競技の試技回数は 2 回

##### （２）競技会場について

- 全日程を 江東区・夢の島競技場 にて、オールナイター開催とする

##### 【背景・理由】

7・8 月期に大会を開催する場合、オールナイター開催が必須条件となる。

駒沢競技場にはナイター設備がないため、第 60 回大会と同様に、ナイター設備を有する夢の島競技場を使用する。

##### （３）WBGT および危機管理対応について

- WBGT（黒球湿球温度）31 度以上となる暑熱環境下では、競技の中止・中断等の安全措置を講じる。

#### 2 大会開催時期について

日本陸上競技連盟より、

- 「WBGT31 度以上となる暑熱環境下での競技は原則中止・中断する」
- 「7・8 月は WBGT31 度以上となる可能性が極めて高く、確実に回避できる地域または時間帯を除き、競技会は開催しない」

との通達が出されている。

一方で、高等学校体育連盟からは、

- 最終学年生徒の出場機会確保の観点から春期・秋期への開催時期変更は困難との意見も示されている。

以上を踏まえ、第 61 回大会同様、第 62 回大会以降についても、全日程オールナイター開催を前提に検討せざるを得ない状況である。

### 3 第 61 回大会の大会記念品（T シャツ）販売について

安価での販売を目的に、廃棄ロスを避けるため、今後も事前注文とします。ただし、売上枚数が少なくなった場合は、今後、制作できないことがあります。

#### 4 宿泊について

今年度同様、素泊まりの用意はございません。全日程ナイター開催となるため、夕食付きのプランにされますと通常のメニューとは異なる可能性がございます。特に最終種目に出場される場合には、ホテル従業員の勤務時間等の都合もございいますので、弁当等での対応となる可能性もご了承ください。

### 3 連絡事項（１）第６１回大会の開催に向けて

資料 13

全国高体連定通陸上競技専門部  
事務局長 千葉陽史郎

#### 1 プログラム販売について

今年度同様、無料での配布を行わず、１冊１，０００円で販売いたします。

また、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）同様、大会参加者は、プログラム購入が条件となります。

そのため、各都道府県の代表引率者は、各校参加する人数分を集約の上、大会申込と合わせて、必ずプログラム購入手続き（Excel データ）もご提出ください。

なお、受け渡しは、大会期間中での現金引換となります。あらかじめご承知おきください。※会場での一般販売あり

#### 2 宿泊関係について

また、宿泊申込書の提出方法は、用紙とデータの両方の提出をお願いします。用紙は１部（押印不要）、データ入力（手書き不可）とさせていただきます。

以下、注意事項

- 支払いについて、原則として前払いをお願いいたします。
- オールナイター開催となるため、最終日の最終種目を出場する場合に帰郷できる最終便がないことも想定される。そのため、後泊を余儀なくされる場合があることをご了承ください。

#### 3 弁当について

都内における配食サービス業者の廃業が増加傾向の中、本大会においても、ホテルと連携した弁当申込が第 60 回大会より廃止となりました。

つきましては、宿泊申込書から、弁当の注文欄がなくなります。今後は、各選手団で昼食の手配をお願いします。

なお、現在、大会事務局で業者を斡旋する予定はありません。

#### 事務局からのお願い（重要）

第 60 回同様、大会に向けた最新情報を都道府県の事務局長宛てに随時発信していく予定です。新年度の事務局長が決まり次第、以下のメールアドレス（千葉宛）に、御連絡（学校名・氏名・メールアドレス）をお願いします。変更のない場合も、その旨御連絡いただくと、**年度末更新が容易となります。協力をお願いいたします。**

[zenkoku\\_tei2rikujo@yahoo.co.jp](mailto:zenkoku_tei2rikujo@yahoo.co.jp)

## 3 連絡事項（2）第61回大会までの流れ

月	日・時期	項 目	業 務 内 容
2		日本陸連全国競技運営責任者会議	大会運営に関する諸問題の検討と ルールの改正確認
3		宿泊施設担当者会議	配宿先、部屋数の確定
4	中旬	第1回役員会議	開催要項、陸連アカウント等の封入、 記念品等の検討
	下旬	事務局長会議	全国発送書類梱包及び発送
5	上旬	ホームページアップロード	各種申込書類
6	上旬	日本陸連、東京陸協	大会打合せ及び補助金申請
		審判委嘱	競技審判委嘱書類の作成及び発送
	末日	大会申込書類締切	未到着都道府県への確認 都道府県別宿泊施設申込書の確認と 集計
7	上旬	第2回役員会議	申込書類確認及び分別作業 都道府県配宿先の調整 参加申込等のデータ提出(matへ)
	中旬	宿泊施設決定通知 (ホームページ)	直接連絡は各ホテルから都道府県代 表者へ
		競技場打ち合わせ	会場使用等に関する詳細打合せ
		第3回役員会議 (プログラム編成会議)	タイムテーブル、着取り、番組編成、 多種目出場者の配慮等確認作業 大会準備打合せ、大会期間中の事務 局動静の確認
		プログラム原稿提出	プログラム原稿最終確認
	下旬	事務局長会議	開会式来賓に関する連絡、物品の受 け渡し確認
		競技審判主任会議	競技上の注意事項の確認、各部署の 人数確認と追加補充・補助員の割当
8	上旬	最終連絡通知 (ホームページにて)	各種目10傑、スタートリスト掲載
	5	監督会議（オンライン）	会議準備
	14	大会事務局開設	(午前) 荷物搬入
	15	大会	開会式準備
			1日目 大会運営
	16		2日目、閉会式 大会運営、閉会式準備
	下旬以降	残務整理	会計処理、結果報告作成、後援機関、 宿泊施設等への挨拶 忘れ物の整理、報道機関等への連絡

競技日程及び招集時刻  
第1日目 8月11日(月)  
於 江東区夢の島陸上競技場

トラックの部									
順序	開始時刻	種 目			組一着+α	招集時刻			参加人数 チーム数
						組	開始	完了	
1	18:00	女子	3000m	決勝			17:30	17:40	24
2	18:30	男子	5000m	決勝	2組タイム決勝	1~2	18:00	18:10	54

第2日目 8月12日(火)  
於 駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場

トラックの部									
順序	開始時刻	種 目			組一着+α	招集時刻			参加人数 チーム数
						組	開始	完了	
1	10:30	男子	400mH	決勝	4組タイム決勝	1~4	10:00	10:10	28
2	11:00	男子	200m	予選	11-0+8	1~6 7~11	10:30 10:40	10:40 10:50	86
3	12:00	女子	200m	予選	7-0+8	1~4 5~7	11:30 11:40	11:40 11:50	52
休 憩 12:30~15:00									
4	15:00	男子	4×100mR	予選	4-0+8	1~4	14:30	14:40	27
★オーダー用紙締切 13:40									
5	15:20	女子	800m	決勝	6組タイム決勝	1~3 4~6	14:50 15:00	15:00 15:10	43
6	15:55	男子	800m	決勝	9組タイム決勝	1~3 4~6 6~9	15:25 15:35 15:45	15:35 15:45 15:55	71
7	16:45	女子	4×100mR	予選	2-0+8	1~2	16:15	16:25	16
★オーダー用紙締切 15:25									
8	16:55	男子	4×100mR	決勝			16:25	16:35	8
★オーダー用紙締切 15:35									

競技開始前練習	8:30~10:00	大会役員の指示に従ってください。
場内練習時間 (バックストレート)	11:00~12:10	左記の時間帯は、「競技注意事項」の「3.場内練習について」を参照してください。なお、競技の進行状況等により時間やレーン割り振りを変更する可能性があります。競技役員の指示に従い、競技に支障がないよう注意して使用してください。
休憩中の練習	13:00~15:00	12日は補助競技場の使用が不可のため、左記の時間のみ使用可とします。 (13日、14日は補助競技場を利用すること) WBGTが高い時間帯のため無理な運動は控え、体調管理に努めてください。

フィールドの部									
跳躍									
順序	開始時刻	種 目			予選 通過記録	招集時刻			参加人数
						組/ピット	開始	完了	
1	10:35	男子	走幅跳	予選	5m80	1組/A 2組/B	9:55	10:05	78
休憩 12:00~15:30									
2	15:30	男子	走幅跳	決勝			14:50	15:00	12
投てき									
順序	開始時刻	種 目			予選 通過記録	招集時刻			参加人数
						組	開始	完了	
1	10:30	男子	砲丸投	予選	10m00	1	9:50	10:00	37
2	10:30	女子	円盤投	予選	19m50	1	9:50	10:00	23
3	12:00	男子	砲丸投	予選	10m00	2	11:20	11:30	36
4	12:00	女子	円盤投	予選	19m50	2	11:20	11:30	23
休憩 13:30~16:00									
5	16:00	男子	砲丸投	決勝			15:20	15:30	12
6	16:00	女子	円盤投	決勝			15:20	15:30	12

※フィールド種目は予選2ラウンド、決勝2ラウンド+2ラウンドとする。

競技日程及び招集時刻  
第3日目 8月13日(水)  
於 駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場

トラックの部										
順序	開始時刻	種 目			組一着+α	招集時刻			参加人数 チーム数	頁
						組	開始	完了		
1	10:00	女子	100mH	決勝	3組タイム決勝	1〜3	9:30	9:40	18	
2	10:30	男子	1500m	決勝	4組タイム決勝	1〜2 3〜4	10:00 10:10	10:10 10:20	74	
3	11:10	男子	200m	決勝			10:40	10:50	8	
4	11:20	女子	200m	決勝			10:50	11:00	8	
5	11:30	男子	400m	予選	10-0+8	1〜3	11:00	11:10	75	
						4〜6	11:10	11:20		
						7〜10	11:20	11:30		
休 憩 12:45〜15:30										
6	15:30	女子	400m	予選	6-0+8	1〜3	15:00	15:10	44	
						4〜6	15:10	15:20		
7	16:10	男子	4×400mR	予選	3-0+8	1〜3	15:40	15:50	18	
							★オーダー用紙締切 14:50			
8	16:35	女子	4×100mR	決勝			16:05	16:15	8	
						★オーダー用紙締切 15:15				

競技開始前練習	8:00〜9:30 3〜4レーン:リレー練習 5〜6レーン:個人練習 7〜8レーン:ハードル練習	100mハードルの練習時間は、8:45〜9:15になります。7〜8レーンのハードルを使用してください。3台目まで設置します。競技開始前のため、100mハードルの練習に限り、スターティングブロックの使用可とします。
場内練習時間 (バックストレート)	11:10〜11:25	左記の時間帯は、「競技注意事項」の「3.場内練習について」を参照してください。なお、競技の進行状況等により時間やレーン割り振りを変更する可能性があります。競技役員の指示に従い、競技に支障がないよう注意して使用してください。
休憩中の練習	補助競技場のみ	競技場内での練習は不可 WBG Tが高い時間帯のため無理な運動は控え、体調管理に努めてください。

フィールドの部										
跳 躍										
順序	開始時刻	種 目			予選 通過記録	招集時刻			参加人数	頁
						組/ピット	開始	完了		
1	10:00	男子	走高跳	決勝			9:10	9:20	32	
2	11:00	女子	走幅跳	決勝		1 組/ A	10:20	10:30	37	
						2 組/ B				
投 て き										
順序	開始時刻	種 目			予選 通過記録	招集時刻			参加人数	頁
						組	開始	完了		
1	10:05	男子	円盤投	予選	28m00	1	9:25	9:35	32	
2	11:30	男子	円盤投	予選	28m00	2	10:50	11:00	33	
休憩 13:00～15:30										
3	15:30	男子	円盤投	決勝			14:50	15:00	12	

※フィールド種目は予選2ラウンド、決勝2ラウンド+2ラウンドとする。  
走高跳は2回連続無効試技で競技終了とする。



**競技日程及び招集時刻**  
**第4日目 8月14日(木)**  
**於 駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場**

トラックの部										
順序	開始時刻	種 目			組一着+α	招集時刻			参加人数 チーム数	頁
						組	開始	完了		
1	9:30	男子	3000mSC	決勝	2組タイム決勝	1〜2	9:05	9:15	25	
2	10:10	男子	100m	予選	14-0+8	1〜5	9:40	9:50	110	
						6〜10	9:50	10:00		
						11〜14	10:00	10:10		
3	11:20	女子	100m	予選	9-0+8	1〜5	10:50	11:00	72	
						6〜9	11:00	11:10		
4	12:00	男子	400m	決勝			11:30	11:40	8	
5	12:10	女子	400m	決勝			11:40	11:50	8	
休 憩										
6	12:30	男子	100m	決勝			12:00	12:10	8	
7	12:45	女子	100m	決勝			12:15	12:25	8	
休 憩 12:50〜14:40										
8	14:40	男子	4×400mR	決勝			14:10	14:20	8	
						★オーダー用紙締切 13:20				

競技開始前練習	8:00~9:00 3~4レーン:リレー練習 5~8レーン:個人練習	3000m障害の練習時間は、8:30~9:00になります。バックストレート側の第2障害物と第3障害物を使用してください。
場内練習時間 (バックストレート)	10:10~11:50	左記の時間帯は、「競技注意事項」の「3. 場内練習について」を参照してください。なお、競技の進行状況等により時間やレーン割り振りを変更する可能性があります。競技役員の指示に従い、競技に支障がないよう注意して使用してください。
	12:15~12:50	
休憩中の練習	補助競技場のみ	競技場内での練習は不可 WBGTが高い時間帯のため無理な運動は控え、体調管理に努めてください。

フィールドの部										
跳 躍										
順序	開始時刻	種 目			予選 通過記録	招集時刻			参加人数	頁
						組/ビット	開始	完了		
1	10:00	男子	三段跳	決勝		1組/A	9:20	9:30	28	
						2組/B				
2	12:00	女子	走高跳	決勝			11:20	11:30	19	
投てき										
順序	開始時刻	種 目			予選 通過記録	招集時刻			参加人数	頁
						組	開始	完了		
1	9:30	女子	砲丸投	予選	7m00	1	8:50	9:00	24	
2	11:00	女子	砲丸投	予選	7m00	2	10:20	10:30	25	
休憩 12:15~14:00										
3	14:00	女子	砲丸投	決勝			13:20	13:30	12	

※フィールド種目は予選2ラウンド、決勝2ラウンド+2ラウンドとする。  
走高跳は2回連続無効試技で競技終了とする。

## 第60回全国高等学校体育連盟定時制通信制部

### 陸上競技大会を終えてのアンケート調査結果

実施期間 令和7年9月6日～10月3日  
 実施方法 第60回大会に出場した42都道府県を対象に、申し込みメールアドレスへアンケート協力を依頼した。  
 回答数 総回答数 42（計32都道府県から回答を得た）

#### 1. 大会日程について

##### 主な意見の傾向

- お盆期間の開催反対・時期前倒し希望（多数）
  - 暑熱・旅費支給の都合などを理由に、お盆を避けてほしいとの意見が多い。
- タイムレース決勝は概ね好評
  - 持ちタイム順で行う方式に肯定的な意見が多い。
- フィールド試技2回には強い不満
  - 「3回に戻してほしい」「2回では力を出し切れない」との意見が圧倒的。
- 暑熱対策の評価
  - 休憩時間やナイター開催を評価する声がある一方、過ごし方の難しさを指摘する意見も。
- 長距離種目のスケジュール見直し希望
  - 種目間の間隔・周回ミスなどの課題も指摘。

#### 2. 競技運営について

##### 主な意見の傾向

- 雨天対応・運営連携への課題
  - 雨天時対応の準備不足、審判間の連携不十分、招集混乱などを指摘。
- 前日練習の取り組みは高評価
  - スターター練習やピストル音練習などを評価。
- 周回・計測ミスの発生
  - 3000mや5000mでのミスを受け、再発防止を求める意見。
- 会場設備への不満
  - 「夢の島は全国大会にふさわしくない」との意見も複数。
- 役員・運営への感謝も多い
  - 「丁寧な対応に感謝」「気持ちよく参加できた」など肯定的意見も多数。

#### 3. 委託業者による販売について

##### 主な意見の傾向

- カード払い・県単位申込の不便さ
  - 代表者個人のカード使用への違和感、まとめ購入の難しさが指摘。
- Tシャツ販売への要望
  - 「売り切れが早い」「学校単位で申し込みたい」「限定色を事前販売してほしい」など。
- オンライン決済は便利との声も
  - 一方で、入力方法や受け渡しに混乱があった。
- 飲料販売は好評
  - 「100円で助かった」「安くてありがたい」との声が多い。

#### 4. 宿泊先について

##### 主な意見の傾向

- 食事時間の対応を求める声多数
  - 朝食・夕食の時間を大会スケジュールに合わせてほしい。
- 食事内容への不満も一部
  - 「揚げ物が多い」「ビュッフェ形式がよい」など。
- ホテルの柔軟対応に感謝の声も
  - 「朝食を早めに出してもらえて助かった」など肯定的意見も。
- 会議室の有料化に不満
  - 以前は無料だったのに有料請求されたとの報告あり。

#### 5. 来年度の日程（ナイター開催）について

日程案①：24名（57%） 案②：15名（36%） その他：3名（7%）

##### 主な意見

- 案①支持が多数だが、「夕食をホテルで取れるか不安」との声。
- 案②支持者からは「朝夕2部制で宿泊数を減らす案」も。
- 全体として「暑熱対策としてナイター実施は理解されている」が、「大会の位置づけ変化を考える時期」との意見も。

#### 6. 競技方法の変更について

##### 回答傾向（複数回答可）

- 種目廃止：7
- 多種目出場廃止：7
- 標準記録設定：19
- ターゲットナンバー設定：15
- 試技数制限：24
- その他：3

##### 主な意見

- 標準記録の設定・試技制限に賛同が多い。
- ターゲットナンバー設定には反対意見。
  - 「出場可否が後から決まると遠征計画が立てられない」など。
- 危険性を理由に一部種目（ハードル・障害）の廃止提案もあり。

##### 自由意見・課題まとめ

###### ① 宿泊・食事・移動に関する課題

- 宿泊先が遠い・移動時間が長い
  - 会場まで1時間以上かかる宿が続いており、暑い中での移動が生徒の体力面で負担。
    - 会場近くの宿泊先の斡旋を希望。
- 朝食時間・プランの問題
  - 早朝競技の生徒が朝食を取れないが、朝食付きプランしか選べない。
    - 朝食なしプランの設定を希望。
- ホテル料金の高さと設備
  - 宿泊費が高めで、マットレスの老朽化や湿度などが気になる。
    - 選手目線での宿泊環境改善を希望。
- ナイター開催に伴う夕食問題
  - 夜遅くの食事提供が可能か、ホテル側への確認が必要。
    - 運営側で事前調整を求める声。
- ナイター後の帰宅時間が遅くなる懸念
  - 最終種目が遅くなると帰宅が深夜になる。
    - 最終日の終了時間を早めに設定してほしい。



② 競技方法・日程に関する課題

- 日程案①・②に関する意見  
①は開会式のためだけに上京することになり非効率。②のほうが現実的。  
→ 開会式参加の負担軽減を考慮した日程を希望。
  - ナイター開催の安全面  
夜間の救急搬送が難しくなる恐れがある。  
→ 救急体制の整備を要望。
  - 早朝開催の提案  
暑さ対策として午前中実施の方が良いのでは、という意見あり。
  - 危険種目（3000mSC）への懸念  
練習量不足の選手が多く危険。廃止してもよいという声。
  - 100m 競技の形式改善  
予選→決勝方式では走れない選手が多く、準決勝導入で2本走れるようにしてほしい。
  - ラウンド・試技数制限／種目削減の是非  
多種目出場の廃止や試技数制限には理解あり。一方で、種目削減には反対意見も多い。  
→ 生徒の努力が報われる機会を確保してほしい。
- 

③ 参加資格・標準記録に関する課題

- 標準記録・ターゲットナンバー設定への懸念  
県ごとに条件が違い、公平性の確保が難しい。  
また、記録証明の手間や運営負担が大きい。  
→ 記録審査よりも運営の簡素化を重視すべき。
  - 資格審査の手続き負担  
非公認大会の県では記録証明が難しく、全国での公平な運用が困難。
- 

④ 事務手続き・運営体制に関する課題

- 日本陸連への登録手続き  
経験の浅い顧問も多く、登録方法が分かりにくい。  
→ プログラム等に登録手順を明記してほしい。
  - 出張旅費請求の制度的課題  
祝日に開会式のみ開催だと旅費が支給されない。  
→ 祝日開催時は競技も同日に入れてほしい。
  - 集合時間の配慮  
会場が遠い役員にとって集合時間が早い。  
→ 多少遅くしてもらえると助かる。
- 

⑤ プログラム・情報提供に関する課題

- プログラム冊子の配布方法  
冊子ではなくデータ配信を希望。配布部数も各県の出場校数単位にしてほしい。
- 選手の意識・教育的価値の低下懸念  
参加目的が観光中心になっているケースもあり、教育的意義を再確認すべき。

## 参考資料(3)

## 全国高等学校体育連盟定時制通信制部 陸上競技専門部 規約

## 第1章 総 則

## 第1条 名称

全国高等学校体育連盟定時制通信制部 陸上競技専門部と称する。  
(以下、陸上部会と称する)

## 第2条 目的

本陸上部会は全国高等学校体育連盟定時制通信制部(以下、全国高体連定通部と称する)の規約に基づき、(公財)日本陸上競技連盟と連携して、全国高等学校定時制通信制課程における、陸上競技の健全な発達を図ることを目的とする。

## 第3条 組織

本陸上部会は全国高体連定通部の規約に基づき、全国の都道府県高等学校体育連盟定時制通信制部陸上競技専門部を持って組織する。

## 第4条 事務局

本陸上部会は事務局を部長または事務局長の勤務する高等学校内に置く。

## 第5条 事業

本陸上部会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 高等学校定時制通信制課程における陸上競技に関する会議の開催。
2. 全国高等学校定時制通信制陸上競技大会の開催。
3. (公財)日本陸上競技連盟及び関係諸団体との連絡・協議。
4. その他、陸上部会の目的達成のために必要な事業。

## 第2章 役 員

## 第6条 本陸上部会に下記の役員をおく。

- |              |            |            |
|--------------|------------|------------|
| 1. 部長 1名     | 2. 副部長 若干名 | 3. 事務局長 1名 |
| 4. 副事務局長 若干名 | 5. 監事 2名   | 6. 顧問 若干名  |
| 7. 常任委員 若干名  |            |            |

## 第7条 本陸上部会に委員を置く。

2. 委員は全国の都道府県高等学校体育連盟定時制通信制部陸上競技専門部より各1名を選出する。
3. 委員は代表委員会を構成し、陸上部会の会務を審議・議決する。

## 第8条 本陸上部会に常任委員を置く。

2. 常任委員は部長・副部長・事務局長・副事務局長及び各ブロックより1名を選出する。又、部長の推薦により、代表委員会の承認を経て若干名を選出する。
3. 常任委員は常任委員会を構成し、代表委員会へ提示する議案等を審議し、大会運営に参画する。

## 第9条 部長及び副部長は代表委員会で選出する。

2. 部長及び副部長は全国高体連定通部役員会の承認を経て定通部会長が委嘱する。
3. 部長は陸上部会を代表し、会務を統轄する。
4. 副部長は部長を補佐し、部長事故あるとき、また部長欠員のときはその職務を代行する。

## 第10条 事務局長及び副事務局長は、部長の推薦により代表委員会の承認を経て部長が委嘱する。

2. 事務局長は陸上部会の一般業務を執行する。

3. 副事務局長は事務局長を補佐し、事務局長事故あるとき、また事務局長欠員のときはその職務を代行する。

**第 11 条** 監事は代表委員会において選出し部長はこれを委嘱する。

2. 監事は本陸上部会会計を監査する。

**第 12 条** 顧問は代表委員会において選出し部長はこれを委嘱する。

2. 顧問は本陸上部会の重要事項について諮問に応じる。

**第 13 条** 役員の任期は 2 年とし、再任をさまたげない。

2. 補欠によって選出された役員の任期は、前任者の残任期とする。
3. 役員の任期満了後でも、後任者が就任するまではその職務を行う。

## 1. 会 議

**第 14 条** 代表委員会は、部長・副部長・事務局長・副事務局長・常任委員及び委員をもってこれにあてる。

2. 代表委員会は、毎年 1 月下旬と夏期大会前に部長が招集する。ただし、部長が必要と認めた場合は臨時に代表委員会を招集することができる。
3. 代表委員会に付議される事項は次のとおりである。
  1. 事業計画
  2. 予算及び決算
  3. 規約の改正
  4. その他重要事項
4. 代表委員会は総員の  $1/2$  以上(委任状を含む)の出席をもって成立する。議長は部長とする。

**第 15 条** 常任委員会は代表委員会へ議案を提示し、代表委員会の決議を執行する。

## 2. 会 計

**第 16 条** 本陸上部会の経費は次のものでこれにあてる。

1. (公財)全国高等学校定時制通信制教育振興会交付金
2. 各都道府県高等学校体育連盟専門部加盟金
3. 関係諸団体交付金
4. その他収入

**第 17 条** 本陸上部会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終る。

**第 18 条** 本陸上部会の予算・決算は事務局で作成し、監査を受け代表委員会の議決を経て、全国高体連定通部の承認を得る。

## 3. 附 則

**第 19 条** 代表委員会での議案の成立は、出席者(委任状を含む)  $1/2$  以上の同意を要する。賛否同数の場合は、議長がこれを決する。

**第 20 条** 本規約は、代表委員会において出席者(委任状を含む)  $2/3$  以上の同意を得て変更することができる。

**第 21 条** 本陸上部会の規約は昭和 50 年 4 月 1 日より効力を発する。

2. 本規約は昭和 57 年 1 月 9 日に一部改正する。
3. 本規約は昭和 59 年 2 月 3 日に一部改正する。
4. 本規約は平成 19 年 1 月 27 日に改正する。

## 申し合わせ事項

### 本陸上部と(公財)全国高等学校体育連盟、(公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部、(公財)日本陸上競技連盟との関係について

1. 本陸上部会は(公財)全国高等学校体育連盟の陸上競技に関する事業を主管する。
2. 本陸上部会役員から(公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部の委員に若干名選出する。
3. 本陸上部会の事業に関しては(公財)日本陸上競技連盟と共催によって行う。

### 常任委員数、専門部に関する協定

1. 常任委員は下記のブロック別に出選する。  
北海道・東北(1名) 北関東(1名) 南関東(1名) 東京(1名)  
北信越(1名) 東海(1名) 近畿(1名) 中国(1名) 四国(1名) 九州(1名)  
以上の他、委員長、副委員長、事務局長、副事務局長を加え若干名を持って常任委員会を構成する。
2. 本陸上部会に次の部をおくことが出来る。  
①競技部 ②庶務部 ③渉外部 ④式典部 ⑤財務部  
各部に部長及び委員を若干名選出する。
3. 本陸上部会の役員は高等学校現職の校長、副校長、教頭、主幹、教諭から選出する。

### 事務局について

1. 本陸上部会に事務局を置き事務運営の任にあたる。  
事務局は委員長の指定に基づき次の業務を行う。
  - ・(公財)全国高等学校体育連盟本部ならびに全日制陸上競技部との連絡
  - ・(公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部との緊密な連絡
  - ・(公財)日本陸上競技連盟との連絡
  - ・部会運営を推進するための庶務、会計の処理
  - ・その他必要事項